

マックスバリュ北海道株式会社

2017年2月期 決算説明会

〈期間：2016年3月1日～2017年2月28日〉

2017年4月13日

- 1, 会社概要
- 2, 決算概要
- 3, 2016年度業績
- 4, 2016年度の取り組み
- 5, 中期経営計画、2017年度の取り組み
- 6, 2017年度の見通し

■ 会社概要



商号	マックスバリュ北海道株式会社
本社	札幌市中央区北8条西21丁目1番10号
代表者	代表取締役社長 出戸 信成
設立	1961年3月
資本金	11億76百万円
営業収益	1,232億4百万円
従業員数	社員1,072名・パート従業員3,458名 (パート従業員8時間換算)
株主数	3,831名
上場市場	(株)東京証券取引所 JASDAQ市場

(2017年2月末)



■ 会社概要 店舗展開エリア



札幌市を含む道央圏を中心に**91店舗**展開

※2017年2月28日現在



マックスバリュ	51店舗
マックスバリュ E X	3店舗
フードセンター	5店舗
JOY	4店舗
プライスマート	1店舗
いちまる	10店舗
計	74店舗

ザ・ビッグ	12店舗
ザ・ビッグ E X	5店舗
計	17店舗



■ 決算概要【損益計算書】



(単位：百万円)	2015年度 実績	2016年度 公表数値	2016年度 実績	前期比 増減率	公表値 増減率
営業収益	109,724	125,000	123,204	12.3%	▲1.4%
営業利益	1,152	1,300	1,287	11.7%	▲0.9%
経常利益	1,219	1,280	1,309	7.4%	2.3%
当期純利益	523	400	403	▲22.8%	0.9%

営業収益増収 営業・経常利益 増益

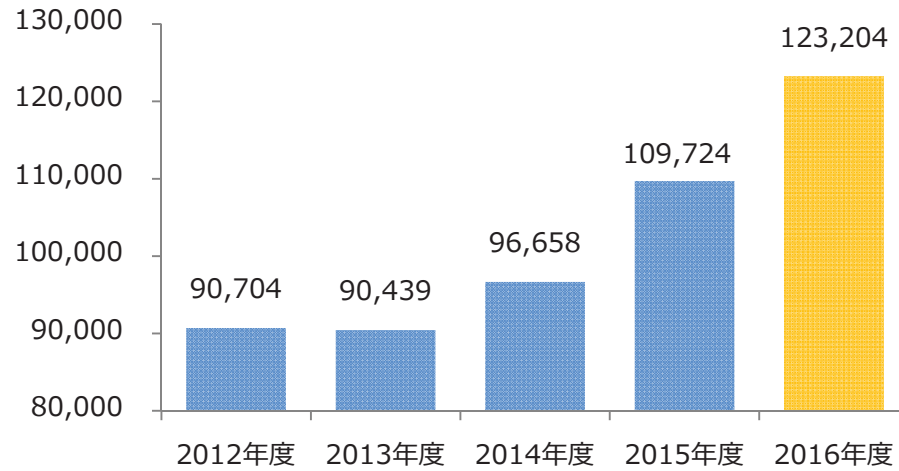


■ 業績の推移



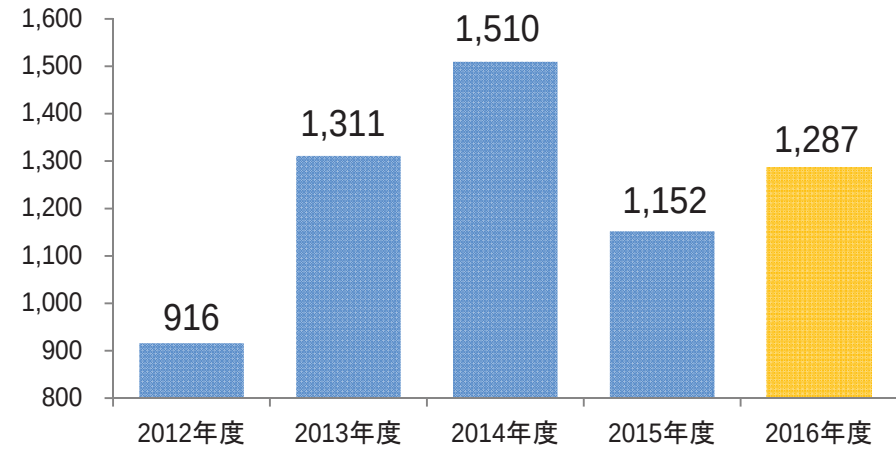
営業収益

単位：百万円



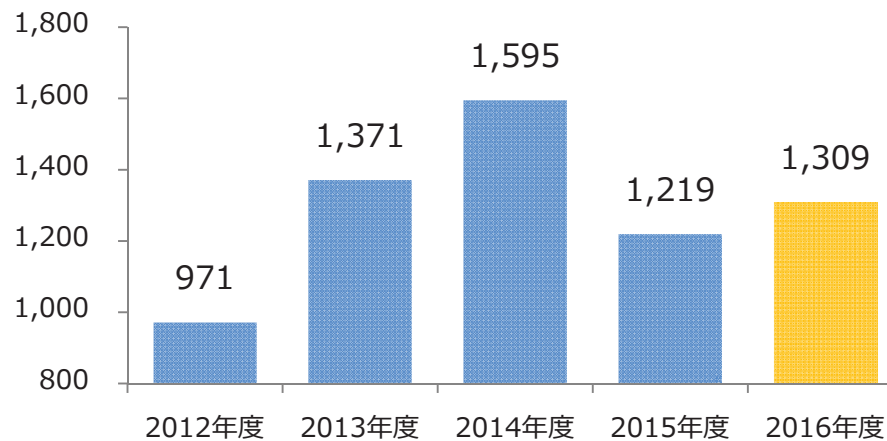
営業利益

単位：百万円



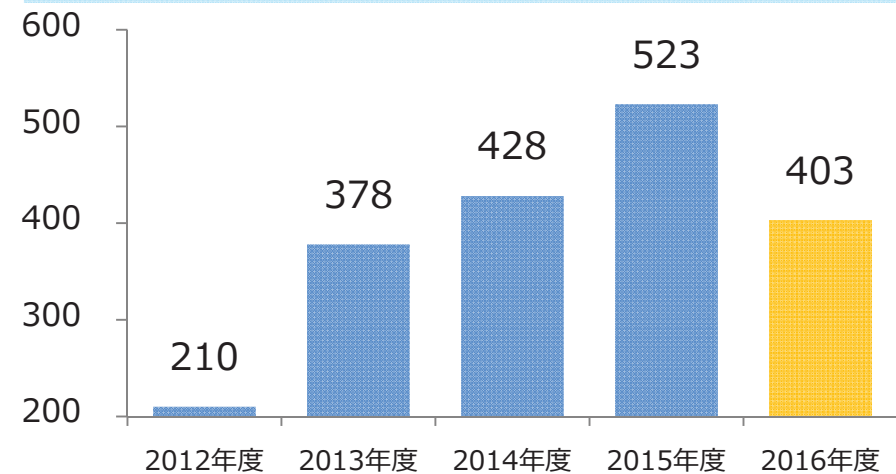
経常利益

単位：百万円



当期純利益

単位：百万円



* 2012年度は13ヶ月決算

■ 決算概要【貸借対照表】



単位（百万円）	2016年2月末		2017年2月末		増減額
	金額	構成比	金額	構成比	
流動資産	9,495	30.1%	9,696	29.9%	200
固定資産	22,102	69.9%	22,755	70.1%	652
資産合計	31,598	100.0%	32,452	100.0%	853
流動負債	17,119	54.2%	17,025	52.5%	▲94
固定負債	6,160	19.5%	6,764	20.8%	603
負債合計	23,280	73.7%	23,789	73.3%	509
純資産合計	8,318	26.3%	8,662	26.7%	343
負債・純資産合計	31,598	100.0%	32,452	100.0%	853

新規出店の土地購入などにより固定資産増加

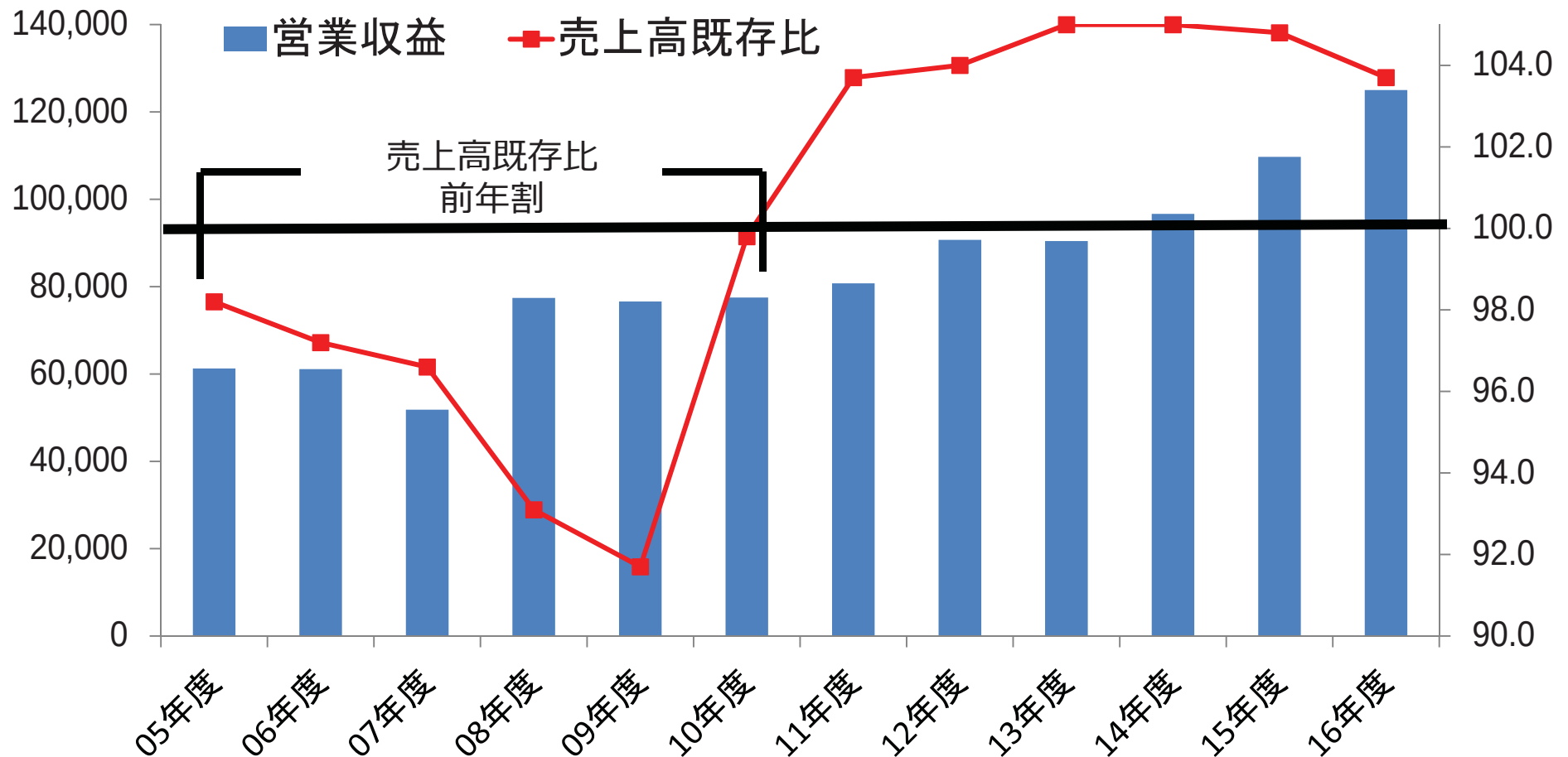
■ 決算概要【主要財務諸表】



	2014年度	2015年度	2016年度
総資産経常利益率	6.1%	4.2%	4.1%
総資産当期純利益率	1.6%	1.8%	1.3%
自己資本経常利益率	21.8%	15.4%	15.5%
自己資本当期純利益率	5.9%	6.6%	4.8%
総資本回転率	3.7	3.7	3.8
売上高売上総利益率	21.9%	21.8%	21.7%
売上高営業利益率	1.6%	1.1%	1.1%
売上高経常利益率	1.7%	1.1%	1.1%
自己資本比率	27.7%	26.2%	26.5%



■ 営業収益と既存店売上高の推移



2011年度より既存店売上高が昨比超に転じる
既存店舗の伸長が営業収益増加を下支え

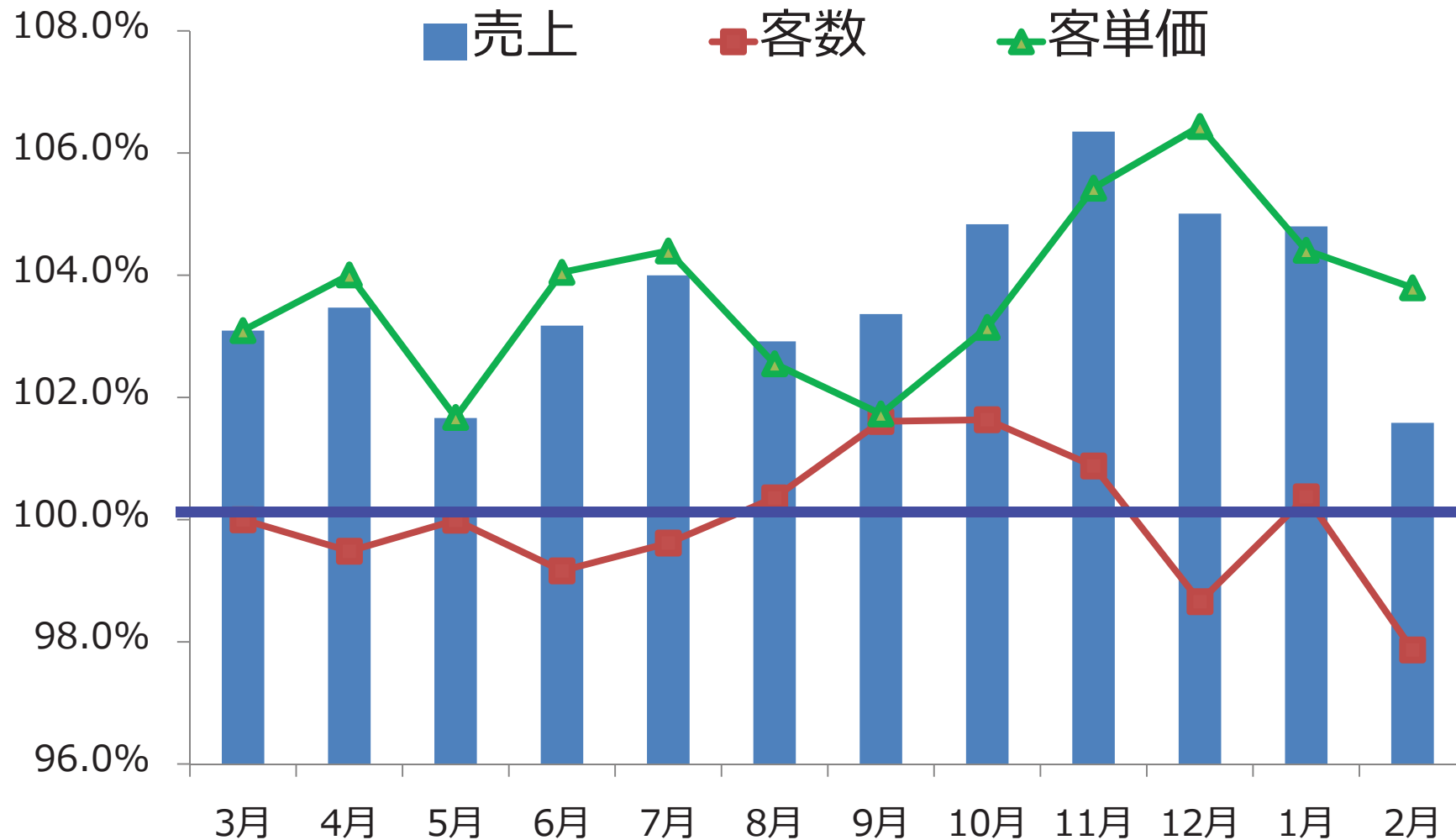
既存店売上高昨比
100%超

77ヶ月達成！！！！

期間：2010年9月度から2017年2月度

※2014年3月度に翌月4月から導入された消費増税に伴う駆け込み需要があったため、翌年2015年3月度の売上昨比は未達成となりました。

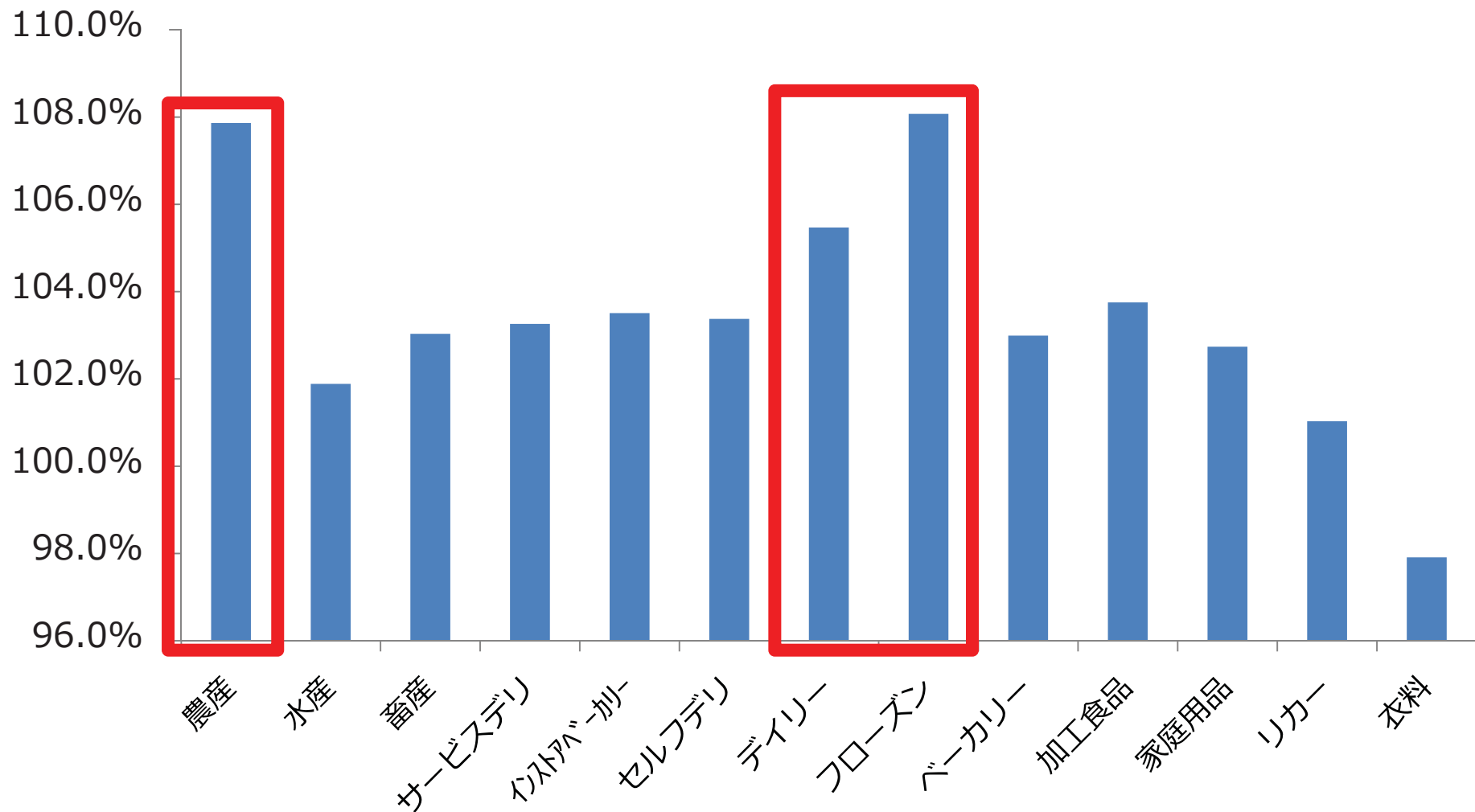
■ 既存店売上、客数、客単価の昨年比較



売上高堅調 客数減も客単価でカバー



■ 部門別の売上高推移【既存店売上高】

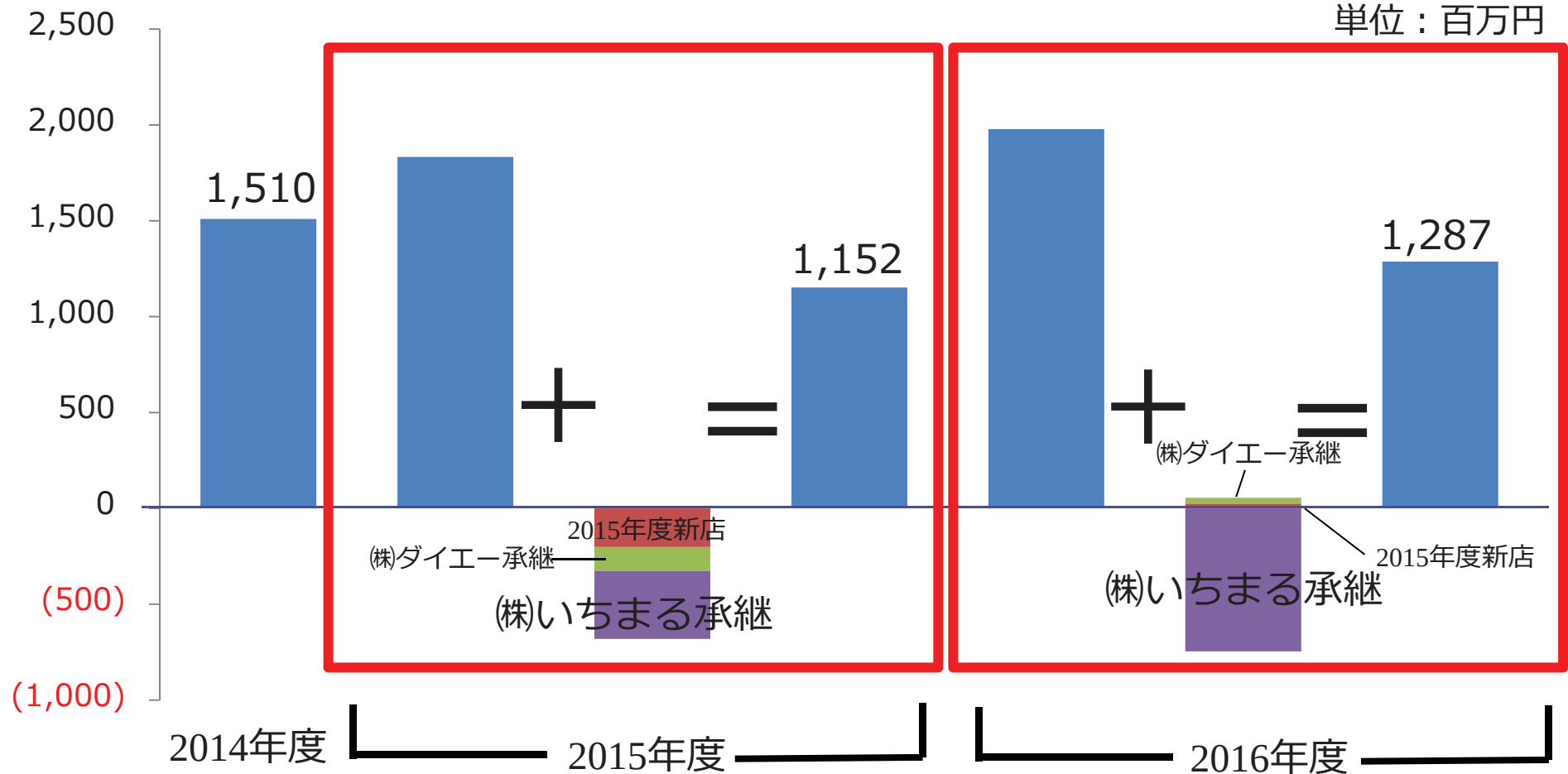


農産、デイリー、フローズン好調

■ 営業利益推移



単位：百万円



新店、ダイエー承継店舗黒字化
いちまる承継店舗は積極的な活性化投資を実施



2016年度の取り組み

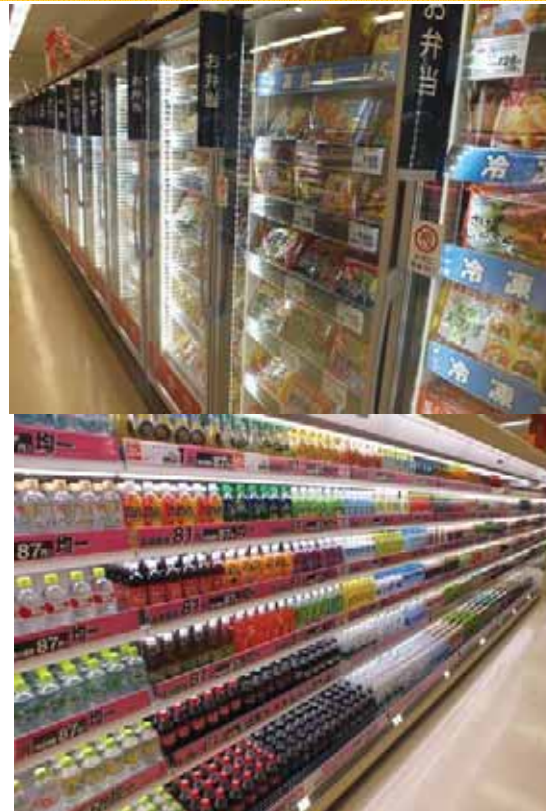
■ 2016年度の取り組み【店舗改装】



デリカゾーン拡大



商品の再配置



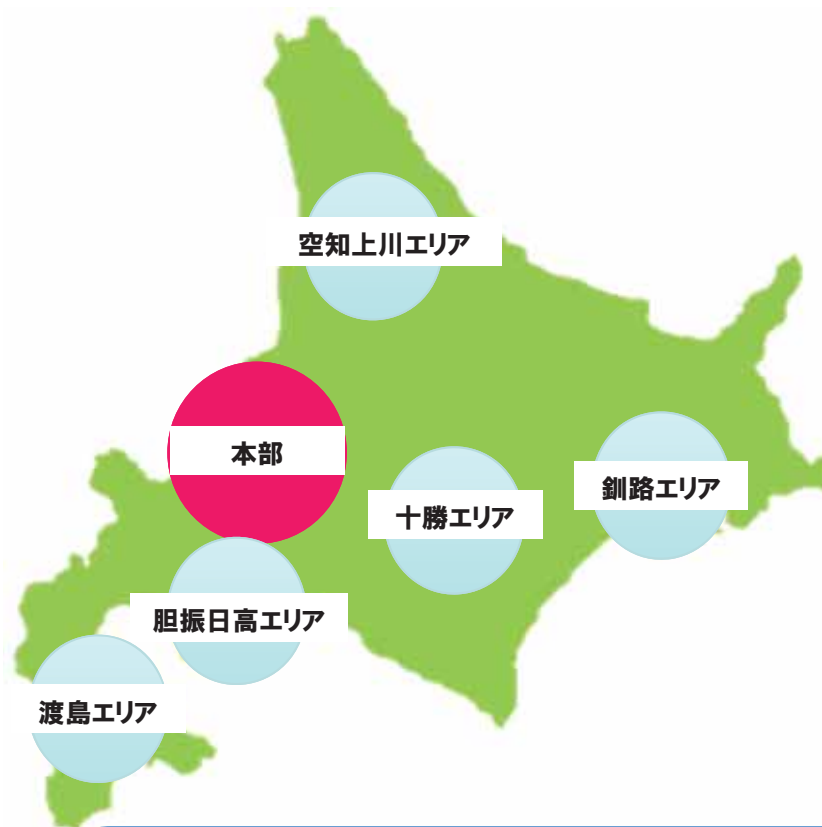
設備の一新



積極的な活性化投資 大小含め20店舗実施
改装効果は、改装店舗売上高昨比 **+11.6%**



■ 2016年度の取り組み【地域対応】



重点地域にエリア商品部を設置。地域商品拡大
地場野菜の実績は、渡島エリア約 **2** 倍、十勝エリア
約 **1.5** 倍、胆振日高エリア **1.4** 倍と好調

■ 2016年度の取り組み【セールス強化】



月初のセールスは今まで着手せず
旧ダイエー店舗で好調だった
月初のセールスをリニューアルし、
新規導入



SM業態 新規セールス開始 ～はじめての市～
好調に推移



■ 2016年度の取り組み【セールス強化】



お客さまへのセールスの周知強化
DS恒例セールスのテレビCM9月から開始



■ 2016年度の取り組み【ニーズへの対応】



節約志向とこだわり志向の二極化への対応

節約志向への対応



曜日市の強化



安い値!

購入頻度の高い商品の
価格訴求を実施
特に「安い値!」企画では
野菜が好調に推移

こだわり志向への対応



健康食品の品揃え



上質商品の品揃え

高まる健康志向に対応
した商品や、価格が高め
でもおいしいものを
食べたいという上質志向
へ対応した商品の品揃え

■ 2016年度の取り組み【ニーズへの対応】



冷凍食品



店内調理パン



デリカ



カット済み野菜



カットフルーツ



簡便調理

単身世帯、働く女性、高齢者の増加により
ニーズが拡大し続けている

■ 2016年度の取り組み【販売促進】



テレビ番組放映後、
ホームページで詳細を掲載

売場で品揃えするとともに
レシピも掲示



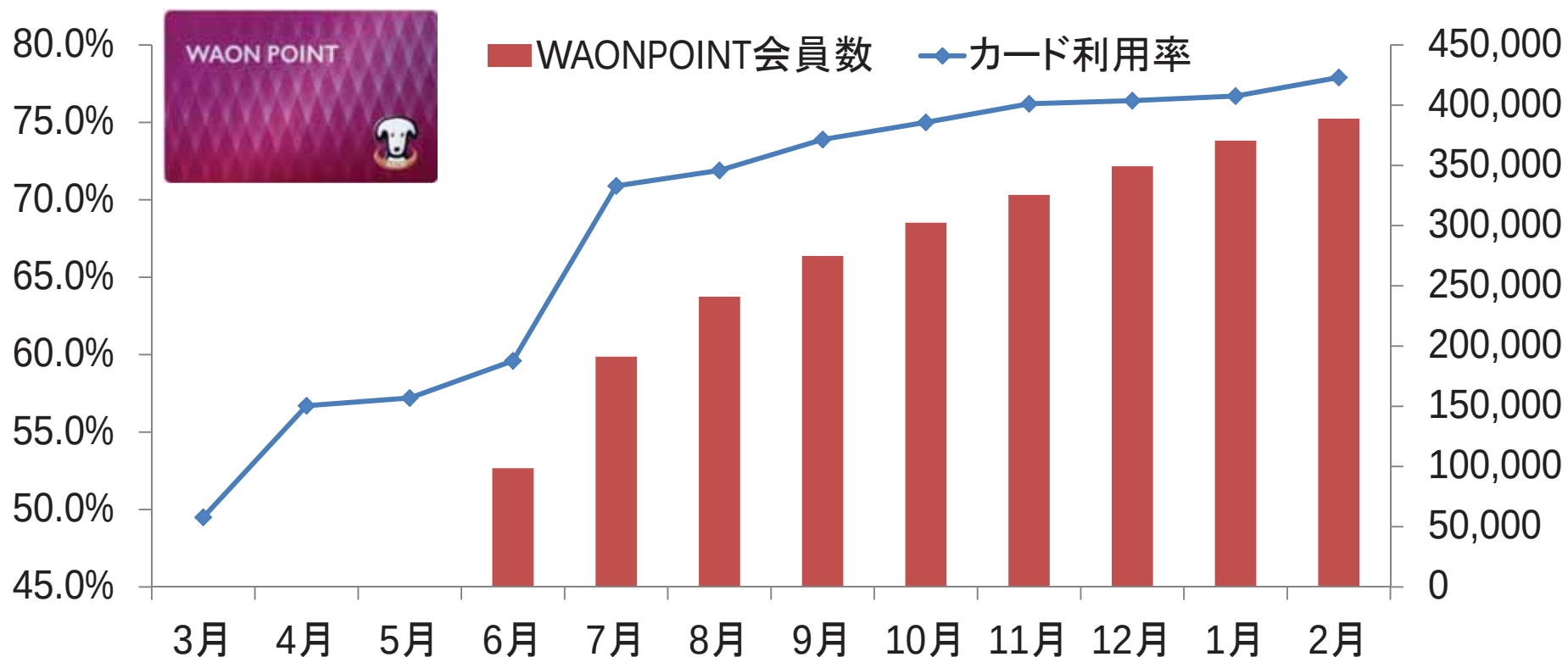
「イチオシ商品」企画の拡大
テレビ番組、ホームページ、売場を連動



■ 2016年度の取り組み【販売促進】



※カード利用率は電子マネー、イオンクレジット、WAONPOINTの合計



2017年2月末時点で、WAONPOINT会員数**38**万人
お支払い時のカード利用率は**77.9**% (17年2月末現在)
にのぼる

■ 2016年度の取り組み【人材育成】



従業員教育とマイストア委員会（改善活動）の活発化



【従業員教育】

職位、資格別に実務教育や将来の経営者の育成を推進する他、食品表示、衛生、労務管理などのコンプライアンス教育も実施



【ダイバーシティの推進】

女性が働きやすく活躍できる会社の実現を目指し、女性管理職の育成を推進。

「えるぼし」認定マークを取得



【マイストア委員会の活発化】

パートタイマー主体の委員会活動を推進。

商品展開や改善活動などの意見を出し合い

魅力ある売場を目指す。毎年コンクールを開催

中期経営計画

2019年度の目標

営業収益 **146,000** 百万円

営業利益 **1,700** 百万円

競争環境が今以上に激化する

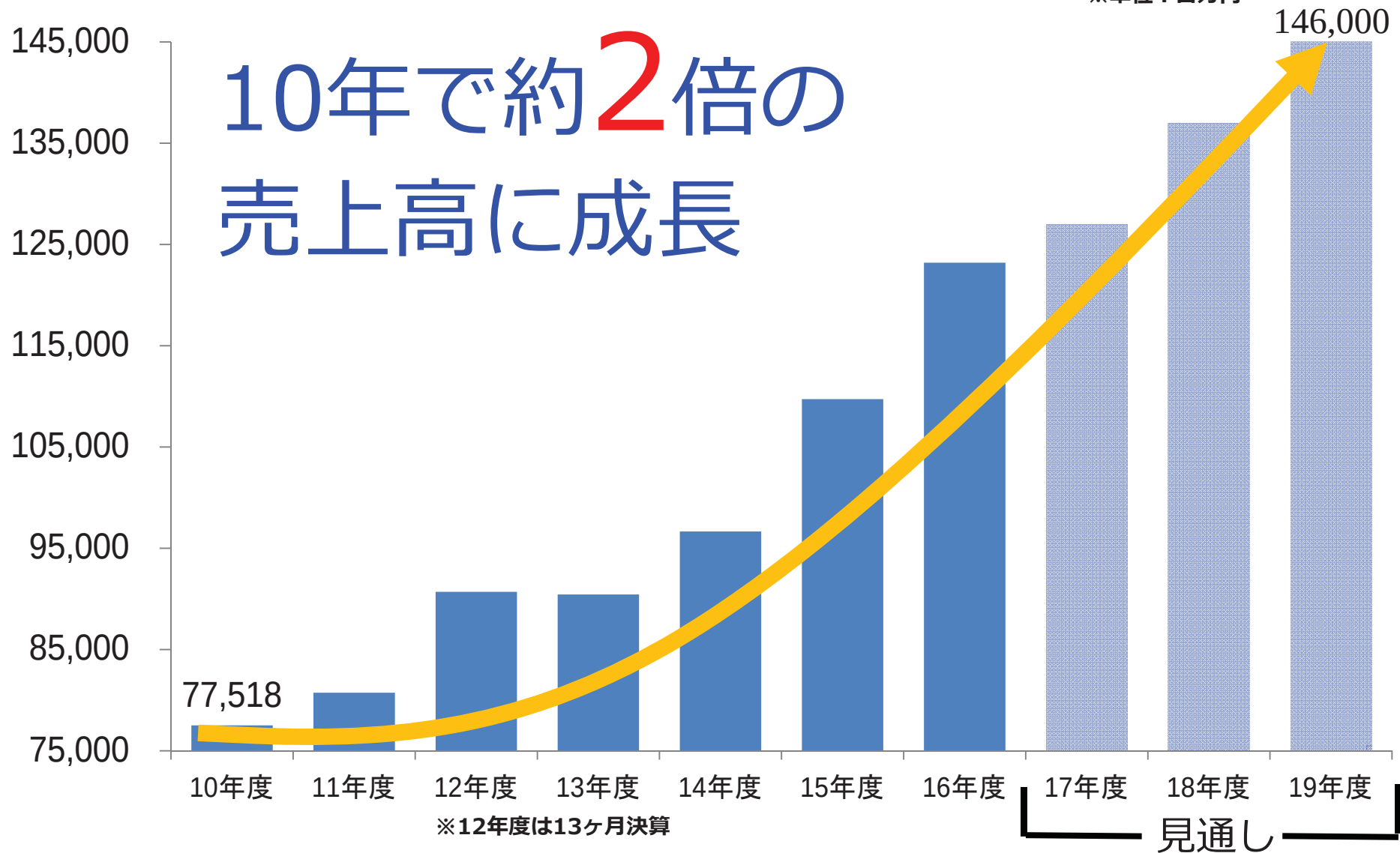
北海道エリアNo.1の食品小売業を目指す

お客さま、従業員にとってなくてはならない店、会社になるために
各店が競争に打ち勝ち、地域に根差した営業を進化させ、
成長を続けなければならない

■ 中期経営計画



※単位：百万円



重点施策

1. 競争力&シェアUP



2. 5適の実現 (①適時②適品③適量④適価⑤適所)



3. 実務教育の充実



4. 労働環境の整備



2017年度の取り組み

■ 2017年度の取り組み【新規出店】



3店舗の新規出店



札幌市2店舗 旭川市1店舗
地域密着店舗経営を実践し早期軌道化、収益化を果す



■ 2017年度の取り組み【既存店改装】



事業成長の柱 事業承継店舗、DS店舗も実施

3/11 (土) MV手宮店



3/25 (土) B文苑店



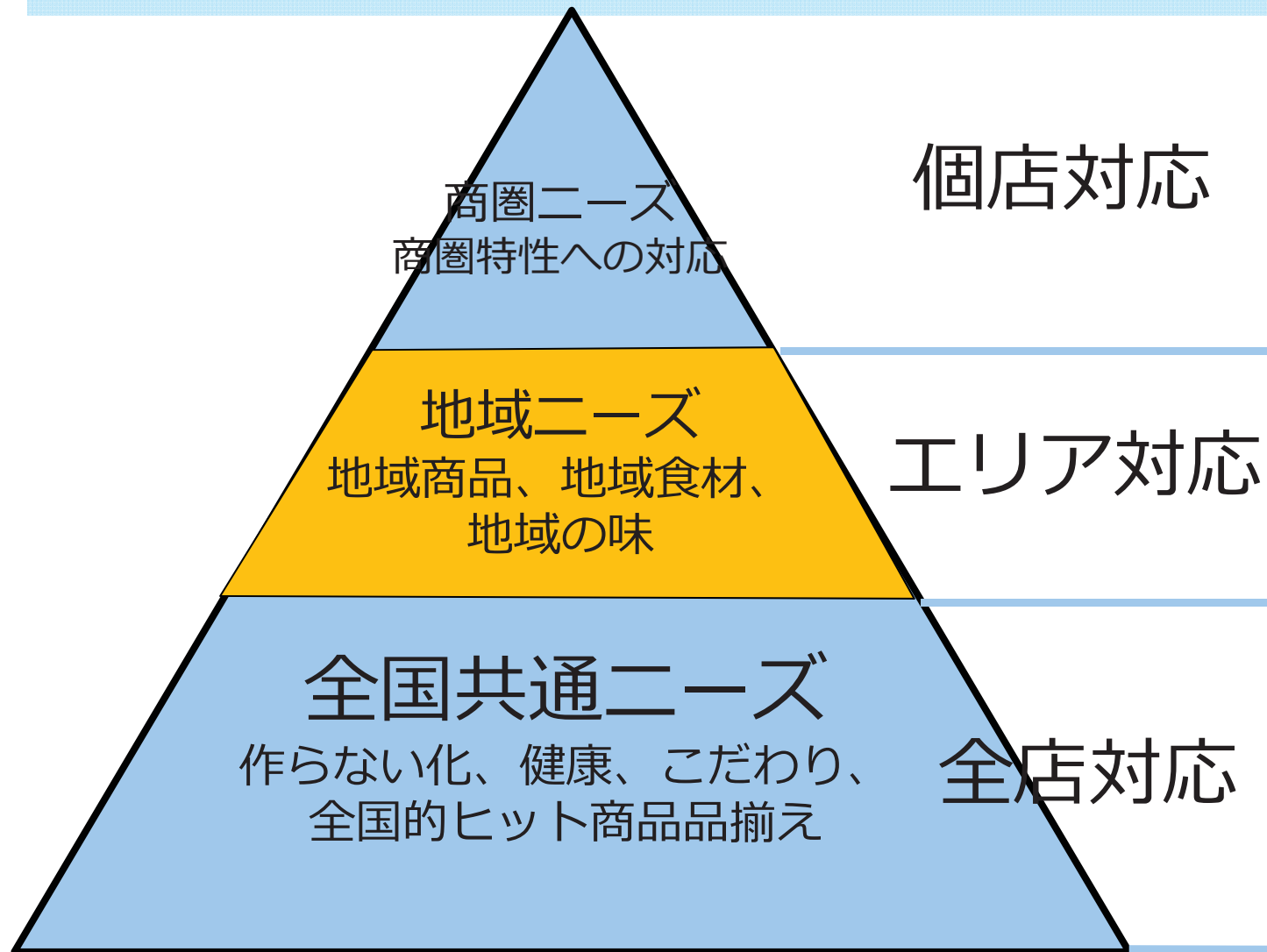
今年度は既に2店舗実施。今期は15店舗の計画
地域にあった品揃え＋売場づくりの見直し



■ 2017年度の取り組み【地域対応】



お客さまのライフスタイルに合わせた対応



■ 2017年度の取り組み【労働力確保】



従業員満足向上と新規採用強化

働きやすい環境づくり



円滑なコミュニケーション
づくりと労働環境の改善

新規採用者の確保



毎年100名を超える
新規採用実施
本年度も積極的に採用



■ 2018年2月期 業績見通し



単位：百万円	2017年 2月期実績	2018年 2月期予想	対前期増減率 (%)
営 業 収 益	123,204	128,000	+3.9
営 業 利 益	1,287	1,300	+1.0
経 常 利 益	1,309	1,320	+0.8
当 期 純 利 益	403	450	+11.5
1 株 当 た り 当期純利益（円）	58.48	65.18	



【 I R に関するお問い合わせ先 】



経営企画部

TEL : 0 1 1 - 6 3 1 - 5 1 9 2

<http://www.mv-hokkaido.co.jp>

この資料は情報提供を目的としたものであり、投資判断、あるいは投資の勧誘等を目的としたものではありません。

この資料の作成に当っては、現在において可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る現在における仮定を前提としております。